

アジャイルは、人だ！  
**アジャイル ジャパン 2009**  
——次世代のリーダーをつくる——

## 開催のご案内

### アジャイル ジャパン 2009 実行委員会

(株式会社ピーク・ワン 内)

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目22番4号 秀和南青山レジデンス502

TEL:03-5414-5363

## 開催趣旨

「アジャイル」と言うと、一般的には繰り返し型開発の方法論やペアプログラミング、テスト駆動開発などのプラクティス（具体的な実践項目）といった技術的な側面で捉えられることが多いのではないのでしょうか？  
しかし、それはあくまでアジャイルのひとつの側面に過ぎません。アジャイル宣言の第一行目には、“ツールやプロセスよりも、個人と対話を大切に”と明記されています。対話つまりコミュニケーションこそ、日本のモノづくりを支えてきた原動力、そしてソフトウェア開発の現場を変える推進力といえます。しかし近年、この原動力がしだいに失われていく傾向にあります。

【アジャイル ジャパン2009】では、“アジャイルは、人だ”をキーワードに、アジャイルのなかでも、特に“人のチカラ”、“チームのチカラ”を引き出すことに焦点をあて、コミュニケーション、マネジメント、リーダーシップ、チームビルディング、ファシリテーションといったテーマで、日本のモノづくりの良さを活かしながら、いかに現場力を高めて組織変革を推進するか、チームからモチベーションを引き出し「いきいきと」仕事をするか、といったことを追究したいと思います。

講師には、トヨタ生産方式をソフトウェア開発に応用した「リーン開発」の第一人者でもあるメアリー・ポッペンディーク氏をはじめ、さまざまな分野で新たな挑戦をされている方々をお招きして、参加者の方々と一緒に論じ合いたいと考えています。また、組織を変革することは、“まきこみ力”から始まるとの考えから、参加者の方々には、ご自身のお客様、会社内の上司の方をお誘いのうえご参加いただけるよう“ペア割引料金（2名パック）”を設定しました。

本イベントが、次世代の組織改革リーダーを目指す方々にとって、ソフトウェア開発の現場力を高めるための気づきを与えるきっかけとなることを願い、高い問題意識を持つみなさんの参加を募ります。日本のソフトウェア開発現場をともに変えましょう。

アジャイル ジャパン2009 実行委員会

## 開催概要

タイトル	アジャイルは、人だ！ <b>アジャイル ジャパン2009—次世代のリーダーをつくる—</b>
開催日時	2009年4月21日（火） 9:30-17:30
開催場所	千代田放送会館
参加対象	IT関連企業、ユーザ企業に所属され、ソフトウェア開発のプロジェクトマネージャ、チームリーダーの方
参加人数	150名
主催	アジャイル ジャパン 2009 実行委員会
共催	Agile Alliance
協賛	株式会社永和システムマネジメント 株式会社コンポーネントソース TIS株式会社 SonicGarden 日本IBM株式会社 ポーランド株式会社
参加費 <small>参加費には、 軽食が含まれます。</small>	10,000円（1名） 15,000円（ペア割引料金“2名パック”） <b>早期申込割引（3月10日までに参加登録された場合）</b> 5,000円（1名） 7,500円（ペア割引料金“2名パック”）

## アジャイル ジャパン 2009 実行委員会メンバー

<p>実行委員長</p>	<p><b>平鍋 健児</b> 株式会社チェンジビジョン 代表取締役社長</p>
<p>実行委員</p>	<p><b>安藤 寿之</b> NECソフト株式会社 第二官庁ソリューション事業部 第三システム部</p>
	<p><b>岡島 幸男</b> 株式会社永和システムマネジメント サービスプロバイディング事業部 担当部長</p>
	<p><b>倉貫 義人</b> SonicGarden (TIS株式会社 社内カンパニー) リーダー SKIPユーザグループ/ 日本eXtreme Programmingユーザ会 会長</p>
	<p><b>島田 昌紘</b> 富士通株式会社 文教ソリューション事業本部 文教ソリューション統括部</p>
	<p><b>中尾 保弘</b> 富士通株式会社 文教ソリューション事業本部 文教ソリューション統括部</p>
	<p><b>野口 隆史</b> 株式会社マナスリンク編集長</p>
	<p><b>羽生田 栄一</b> 株式会社豆蔵 取締役 アジャイルプロセス協議会 会長</p>
	<p><b>前川 徹</b> サイバー大学 IT総合学部 教授 社団法人コンピュータソフトウェア協会 専務理事</p>
	<p><b>前田 安雄</b> 株式会社ピーク・ワン 代表取締役社長</p>
<p><b>神谷 (みたに) 芳樹</b> 独立行政法人IPA/SEC 研究員</p>	

# プログラム

時間	プログラム
9:30	<p><b>9:30-11:00 キーノートセッション</b></p> <p>リーダーシップのタイプには幾つかあるが、ソフトウェア開発のリーダーに必要なスキルとはなんだろうか？また、管理職とリーダーは違うのだろうか？アジャイルが「人」を中心に行っていることをふまえ、過去のリーダーシップ論を紐解きながら、力強いチームを作るための新しいリーダーシップ論を展開します。</p> <p><b>「ソフトウェア開発現場に求められる新しいリーダーシップ ～アジャイルに見る大野耐一、デミングの影響～」</b></p> <p>メアリー・ポッペンディーク 氏 (アジャイルアライアンス運営委員、ポッペンディークLLC 社長)</p> <p><b>「ソフトウェア開発に活かす、トヨタ生産方式モノづくりヒトづくり」</b></p> <p>黒岩 恵 氏 (中部ESD拠点推進会議代表、九州工科大学院/名古屋工業大学 客員教授)</p> <p>with 平鍋 健児 (アジャイル ジャパン 2009 実行委員長、株式会社チェンジビジョン 代表取締役社長)</p>
11:00	<p><b>11:00-12:00 パネルディスカッション</b></p> <p>キーノートセッションを受け、ご参加の皆様とキーノートスピーカーが、さまざまな視点から、開発現場の改善について議論します。</p>
12:00	<p><b>12:00-13:00 ランチ</b></p> <p>参加者はパンやサンドイッチを手に食事をしながら、ステージではライトニングトークを展開します。</p> <p><b>「ライトニングトーク」</b></p> <p>(1) 永和システムマネージメント (スポンサー協賛) (2) SonicGarden (スポンサー協賛) (3) ポーランド (スポンサー協賛) (4) 日本IBM (スポンサー協賛) (5) 富士通周辺機株式会社 (実行委員推薦) (6) アジャイルプロセス協議会 (特別後援)</p>
13:00	<p><b>13:00-13:50 事例セッション</b></p> <p><b>「スピードがすべてを駆逐する Part 1」</b></p> <p>山崎 裕詞 氏 (株式会社良品計画 情報システム担当システム企画課長) 當仲 寛哲 氏 (有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所 代表取締役所長) モデレーター: 前川 徹 (サイバー大学 IT総合学部 教授、社団法人コンピュータソフトウェア協会 専務理事)</p>

14:00	<p><b>14:00-14:30 アイスブレイク</b></p> <p><b>「チーム力をつくる1stSTEP」</b></p> <p>本間 直人 氏 (NPO国際ファシリテーション協会理事、NPO学習学協会 理事)</p>
14:30	<p><b>14:30-16:00 コミュニケーションタイム</b></p> <p>会場内を6つのブロックに分け、ホワイトボードと配布資料を使い、コミュニケーションタイム(ミニセッション)を行います。</p> <p><b>【スキルセッション】</b></p> <p><b>「ファシリテーション・グラフィック —議論を「見える化」する技法(ファシリテーション・スキルズ)」</b></p> <p>ホワイトボード、模造紙、マーカーなどを活用し、議論を見える化する技法を体験いただけます。 スピーカー: 加藤 彰 氏 (株式会社日本総合研究所主任研究員、日本ファシリテーション協会副会長)</p> <p><b>「体験アジャイル」</b></p> <p>体験型ワークショップで、アジャイルのエッセンスを皆さんにお持ち帰りいただけます。 スピーカー: 羽生田 栄一 (株式会社豆蔵 取締役、アジャイルプロセス協議会 会長) スピーカー: 安井 力 氏 (株式会社永和システムマネジメント)</p> <p><b>「プロジェクトファシリテーション相談室」</b></p> <p>見える化を使ってチームが情報を共有しながら課題解決する「プロジェクトファシリテーション」を実例で講義した後、現場で悩みを持たれている方との悩み相談を受け付けます。 スピーカー: 平鍋 健児 (株式会社チェンジビジョン 代表取締役社長) スピーカー: 前川 直也 氏 (PPF 理事)</p> <p><b>【事例セッション】</b></p> <p><b>「スピードがすべてを駆逐する Part 2」</b></p> <p>スピーカー: 山崎 裕詞 氏 (株式会社良品計画 情報システム担当システム企画課長)                   當仲 寛哲 氏 (有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所 代表取締役所長) モデレーター: 前川 徹 (サイバー大学 IT総合学部教授、社団法人コンピュータソフトウェア協会専務理事)</p> <p><b>「実例: ユーザー企業責任で25サイトをアジャイルに開発」</b></p> <p>スピーカー: 前田 圭一郎 氏 (株式会社リクルートシステム基盤推進室 アプリケーションソリューショングループ) モデレーター: 倉貫 義人 (SonicGarden (TIS株式会社 社内カンパニー) リーダー、SKIPユーザグループ / 日本eXtreme Programmingユーザ会 会長)</p> <p><b>「モチベーション駆動開発 ～パッケージ開発の現場から～」</b></p> <p>スピーカー: 中尾 保弘 (富士通株式会社 文教ソリューション事業本部 文教ソリューション統括部) モデレーター: 安藤 寿之 (NECソフト株式会社 第二官庁ソリューション事業部 第三システム部)</p>
16:00	<p><b>16:00-17:00 クロージングセッション</b></p> <p>ソフトウェア開発に携わるリーダーにとって、チームビルディングはますます重要なスキルになりつつあります。メンバーの自律性を引き出し、次世代のリーダーを育てるための取り組みを、実例に基づきながら説明します。</p> <p><b>「ソフトウェア開発を成功させるチームビルディング」</b></p> <p>岡島 幸男 (株式会社永和システムマネジメント サービスプロバイディング事業部 担当部長)</p>